


活動報告書


- 活動名：生きもの調査
- 日 時：平成 28 年 7 月 12 日（火）10:35～12:00
- 天 気：晴
- 場 所：高野小学校学校田周辺
- 当日参加者・協力者

| 参加者内訳 | 技術指導 | 人数 |
|------------|------|------|
| 県職員 | | 3 名 |
| 小学校教諭 | | 3 名 |
| 児童（5 年生） | | 12 名 |
| アクアマリンふくしま | ○ | 2 名 |

●事前準備

| 前日までの準備 | |
|--|--|
| 実施したこと・準備したもの | 参考画像 |
| 事前調査を実施（7 月 4 日） 生きもの識別図鑑 6 冊 田んぼの生きもの下敷き 14 枚 こんなにすごい！田んぼの役割 6 冊 田んぼの生きもの図鑑・魚・カエル編・6 冊 |  |
| 当日の準備 | |
| 実施したこと・準備したもの | 参考画像 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・生きもの調査実施前にアクアマリンふくしま講師による事前確認が行われた。 ・生きものが住んでいそうな場所の確認 | |

●準備物一覧

| 準備物 | 参考画像 |
|---|--|
| <p>手網 12本 手網(小) 3個 バケツ 6個 透明ケース 3個 旗道具1式 1個 虫かご 3個</p> |  |

●当日の活動内容

| 時間 | 活動内容・作業や指導のコツ等 | 参考画像 |
|-------|--|--|
| 10:35 | <p>開校式 アクアマリンふくしま講師(春本さん)挨拶 「朝ご飯はしっかり食べてきましたか?色々な生きものを見つけて、たくさん知識を身につけてください。」とお話がありました。 天気がとても良く、熱中症に気をつけて水筒を持っています。</p> |  |
| 10:40 | <p>生きもの調査スタート 5年生児童12人全員が各自、手網を持って生きものを探しに行きます。 児童たちは配布された図鑑で予習をしていたので、「ooを捕まえるぞ!」と意気込んでいました。</p> |  |

| | |
|--------------|--|
| <p>10:47</p> | <p>田んぼ周辺での探索</p> <p>一番近くの柵で探してみると、トウヨシノボリ、シュレーゲルアオガエル、コオイムシ、マツモムシなどを見つけることが出来ました。</p> <p>春本さんが捕まえた生きものについての解説を行い、児童たちは真剣に聞き入っていました。</p> |
| <p>10:51</p> | <p>本来想定したルートとは違う道を児童たちが行き始めました。どこに生きものが沢山いるのか知っているのでしょうか。</p> |
| <p>10:55</p> | <p>田んぼの周りの水路や柵を手網ですくって生きものを捕ってゆきます。</p> <p>ザリガニ、ミズカマキリ、ヌマエビなどを捕まえていました。</p> |
| <p>11:10</p> | <p>山側（日陰）での探索</p> <p>比較的涼しい日陰では、イモリやドジョウなどを見つけることが出来ました。</p> <p>興奮気味で「イモリみつけた！」と叫んでいました。</p> <p>一部の児童はイモリを学校で飼いたがっていました。しかし、春本さん「イモリは餌やりがとても難しい」の話を聞いて諦めていました。</p> |
| <p>11:20</p> | <p>ザリガニの解説</p> <p>田んぼ周辺に戻って生きものを探していると、ザリガニを5匹ほど捕まえたので、春本さんがザリガニのオスとメスの見分け方を説明していました。</p> <p>大人子供関係なく、全員が真剣に春本さんの解説を聞き入っていました。</p> |



11:25

生きもの解説（春本さん解説）

児童を全員座らせ、今回捕まえた生きものの詳しい解説を行いました。

ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、ヤマアカガエルの3種類のよく似たカエルについて、「ドジョウとサンショウウオの子供はよく似ていて区別がプロでも難しい。」「アメリカザリガニはウシガエルの餌として外国から来た。」など興味深い話をして頂きました。


11:45

アクアマリンふくしまの春本さんと荒木さんが前もって捕まえていた生きものを見せて頂きました。

大きなドジョウとウシガエルのオタマジャクシです。ウシガエルは特定外来生物の為、捕獲しただい殺処分しなければならないようです。

また、アクアマリンふくしまから持ってきた、今ではほとんど見ることが出来ないタガメもを見せて頂きました。



| | | |
|--------------|--|--|
| <p>11:55</p> | <p>閉校式</p> <p>最後に春本さんが児童からの質問に答えて頂きました。</p> <p>その後、全員で写真を取り、生きもの調査を終りました。</p> |  |
|--------------|--|--|

●活動の成果・効果

| | |
|----------------------|--|
| <p>活動の成果</p> | <p>当日はよく晴れ、熱中症の心配もあったが、皆無事に行うことが出来た。</p> <p>アクアマリンふくしまの職員である春本さんの解説を聞いて、児童たちはより一層、生きものへの理解を深めることが出来た。</p> <p>また、今回の活動を通じて農業・農村の多面的機能である「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」、「命の大切さ」などを知るきっかけ作りになった。</p> <p>そして、新聞社の方に来て頂き、後日記事になったことから、本県の取り組みを広く知って頂ける機会にも恵まれた。</p> |
| <p>児童の感想</p> | <p>高野の地域は自然が豊かだから、いろいろな生きものがあると思っていたけれど、実際に調査してみたら想像以上でした。</p> <p>トウヨシノボリという小魚を初めて見る事が出来ました。</p> <p>アカハライモリを見つけたときは、別れがたいくらい愛着が出ました。</p> <p>高野は自然が豊かなところであることを改めて実感でき、とてもうれしいです。</p> |
| <p>小学校の感想</p> | <p>決して都市部とはいえない地域に住んでいる子供たちではあったが、こういった活動を経験している子は少なく、でも興味を持っている子が多かったため、大変意欲的に活動できた。</p> <p>活動していく中で改めて高野の自然・生物に興味・関心を高められることを考えていくきっかけになった。</p> <p>アクアマリンの講師の方の説明も丁寧で、子供たちもよく理解できた。</p> |